

2003～2013年までのTSEサーベイランス結果

年	検査頭数	陽性頭数	陽性検体数		備考 (TSE検査頭数の内訳)
			脳(延髄)	扁桃陽性	
2003	135	1	1	1	めん山羊:135頭
	(101)	(2)	(2)	(0)	疑似患畜
2004	243				めん山羊:243頭
2005	214	1	1	1	めん山羊:214頭
2006	257				めん山羊:257頭
2007	286				めん山羊:286頭
2008	341				めん山羊:341頭
2009	270				めん山羊:270頭
2010	329				めん山羊:329頭
2011	406	1	1	0	めん羊187頭、山羊207頭、鹿12頭
	(16)	(0)	(0)	(0)	疑似患畜
	(1)	(0)	(0)	(0)	疑似患畜
	(1)	(1)	(1)	(0)	病性鑑定
2012	376				めん羊158頭、山羊207頭、鹿10頭、キョン1頭
2013	419				めん羊151頭、山羊251頭、鹿17頭
小計	3,276	3	3	2	
合計	(3395)	(6)	(6)	(2)	

出典: 第10回 食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会プリオン病小委員会(平成26年9月30日) 資料3

めん羊及び山羊並びに鹿のプリオン病の検査(TSEサーベイランス)を開始した2003年以前にも計59頭(*)のめん羊にスクレイピーの発生が確認されており日本においては、これまで累計65頭のめん羊にスクレイピーの発生が確認されている。

(* 1984年13頭、1985年4頭、1986年3頭、1987年18頭、1990年1頭、1991年6頭、1992年4頭、1993年2頭、1994年5頭、1996年1頭、1999年1頭、2001年1頭)

出典: 第70回プリオン専門調査会(平成24年4月24日) 参考資料2